

「自動車輸送統計調査票（旅客自家用（乗合）」新旧対照表

新調査票	旧調査票	理由等							
<p>削除</p>	<div style="text-align: center;"> <p>□ □ □ □ - □ □ □ □ 頁</p> <p>大調査 第6号様式（第4条関係） 基幹統計 自動車輸送統計</p> <p>自動車輸送統計調査票 -旅客自家用- (乗合)</p> <p>この統計調査について</p> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。 2. □ □ □ □ 枠の部分に書き入れてください。 3. この調査についてわからないことがあれば、統計調査員に問い合わせてください。</p> <p>地方運輸局運輸支隊番号 統計調査員番号 印</p> <p>国土交通省</p> <p>年 月 日</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>調査する自動車 □ □ □ □ - □ □ □ □ - □ □ □ □</p> <p>調査期間 □ □ □ □ 年 □ □ 月 □ □ 日 曜日 から □ □ □ □ 年 □ □ 月 □ □ 日 曜日 まで</p> <p>最大積載量 □ □ □ □ 乗車定員 □ □ 燃料 □ □ □ □</p> <p>種類 □ □ □ □ □ □ □ □</p> <p>コード □ □ □ □ □ □ □ □</p> <p>提出期限 □ □ 月 □ □ 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%; text-align: center;">報告者</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">住所</td> <td style="width: 80%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">氏名 又は 名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">電話番号</td> <td style="text-align: center;">電話 ()</td> </tr> </table>	報告者	住所		氏名 又は 名称		電話番号	電話 ()	<ul style="list-style-type: none"> 自家用旅客自動車における昨今の活用状況をかんがみると、「燃料消費量」、「走行キロ」については、温室効果ガス排出量の基礎資料として活用されている一方、輸送量については、活用状況に一定の頻度は見られておらず、利用者ニーズが変化しているところである。 また、調査環境の悪化による数値の質の低下や他の統計による代替性にもかんがみ、報告者負担の軽減を考慮しつつ、基幹統計の調査事項として把握するに至らないと判断し、削除する。
報告者	住所								
	氏名 又は 名称								
	電話番号	電話 ()							

新調査票	旧調査票	理由等
------	------	-----

- 頁

調査開始日の午前0時に走行の途中であれば、その走行については書き入れないでください。
 調査終了日の午後12時に走行の途中であれば、その走行については書き入れてください。
 調査期間中自動車を使用しなかったときも、1から5までを書き入れてください。

1. あなたの事業所について（調査する自動車が業務用に使われる場合に書き入れてください。）
 （例）○製造業、○卸売業 等

事業の種類 →

2. あなたの自動車について

主な用途 → 1. 通勤・通学用 2. 送迎用 3. 事務連絡用 4. 広報用 5. その他用

3. 調査期間中の走行距離

十 万 千 百 十 ー キロメートル

調査開始時のメーターの数字（A）…………… →

調査終了時のメーターの数字（B）…………… →

調査期間中の走行距離（C）＝（B）－（A）…………… →

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、（C）欄にその数値を書き入れても結構です。
 （この場合、（A）（B）欄は空白で結構です。）

4. 調査期間中の燃料消費量

千 百 十 ー リットル

調査期間中に使用した量 …………… →

5. 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数 …………… → 日

6. 走行状況（次のページ以降に書き入れてください。）

すべての走行について書き入れてください。

6-1（スクールバス等の運行以外用）

（ア）工場、駅、工事現場等の中だけで走行し、道路を少しも通らないときは、書き入れないでください。

（イ）同じ日に同じ所を何度も往復して走行した場合は、往路、復路それぞれまとめて書き入れても結構です。

その場合には、走行距離欄にはその区間の距離を、乗車人員欄には延乗車人員を、走行回数欄にはその区間を走行した回数を書き入れてください。

（ウ）自動車航送船（カーフェリー）を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に書き入れてください。

6-2（スクールバス等の運行用）

該当自動車が調査期間内に運行したすべての日について、1日分を1行にまとめて、運行区間ごとに書き入れてください。

新調査票

旧調査票

理由等

6-1 走行状況（スクールバス等の運行以外用）

頁

月 日		乗車地		降車地	
都道府県		市町村		都道府県	
区		区		区	
走行距離(キロメートル)	走行目的	乗車人員(運転者を含む)(人)	走行回数(回)	高速道路利用の有無	備考
千 百 十	1. 旅客の輸送 2. 回送その他	千 百 十	十	1. 有 2. 無	

月 日		乗車地		降車地	
都道府県		市町村		都道府県	
区		区		区	
走行距離(キロメートル)	走行目的	乗車人員(運転者を含む)(人)	走行回数(回)	高速道路利用の有無	備考
千 百 十	1. 旅客の輸送 2. 回送その他	千 百 十	十	1. 有 2. 無	

月 日		乗車地		降車地	
都道府県		市町村		都道府県	
区		区		区	
走行距離(キロメートル)	走行目的	乗車人員(運転者を含む)(人)	走行回数(回)	高速道路利用の有無	備考
千 百 十	1. 旅客の輸送 2. 回送その他	千 百 十	十	1. 有 2. 無	

月 日		乗車地		降車地	
都道府県		市町村		都道府県	
区		区		区	
走行距離(キロメートル)	走行目的	乗車人員(運転者を含む)(人)	走行回数(回)	高速道路利用の有無	備考
千 百 十	1. 旅客の輸送 2. 回送その他	千 百 十	十	1. 有 2. 無	

月 日		乗車地		降車地	
都道府県		市町村		都道府県	
区		区		区	
走行距離(キロメートル)	走行目的	乗車人員(運転者を含む)(人)	走行回数(回)	高速道路利用の有無	備考
千 百 十	1. 旅客の輸送 2. 回送その他	千 百 十	十	1. 有 2. 無	

16 (注) この調査における「高速道路」とは、東名、名神、中央、東北、關越、中国自動車道等高速自動車国道法（昭和39年法律第79号）上の高速自動車国道をいいます。したがって、首都圏、阪神高速道路等の都市高速道路、第三京浜、第二京浜、本州四国連絡橋等の一般有料道路及び一般自動車道は除きます。

新調査票

旧調査票

理由等

6-2 走行状況（スクールバス等の運行用）

第 〇〇 頁

スクールバス等途中で人を乗せ又は降ろしながら、一定の区間を定期的に運行する場合は、この用紙に書き入れてください。

運行区間

この区間の距離
(キロメートル) 千 百 十 一 .

高速道路利用
の有無（注） 1. 有
 2. 無

	延乗車人員 (運転者を含む)(人)	運行回数 (回)	一人平均乗車キロ (キロメートル)
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>

運行区間

この区間の距離
(キロメートル) 千 百 十 一 .

高速道路利用
の有無（注） 1. 有
 2. 無

	延乗車人員 (運転者を含む)(人)	運行回数 (回)	一人平均乗車キロ (キロメートル)
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>
<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/>	百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> . <input type="text"/>

（注）この調査における「高速道路」とは、東名、名神、中央、東北、関越、中国自動車道等高速自動車国道法（昭和27年法律第19号）上の高速自動車国道をいいます。したがって、首都、阪神高速道路等の都市高速道路、第三京浜、第二京浜、本州四国連絡道路等の一般有料道路及び一般自動車道は除きます。

「自動車輸送統計調査票（旅客自家用（乗合）） 小調査」新旧対照表

新調査票	旧調査票	理由等										
<p>削除</p>	<div style="text-align: center;"> <p>小調査</p> <p>第6号様式の2（第4条関係）</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>基幹統計</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle; font-size: 2em;">秘</td> </tr> <tr> <td>自動車輸送統計</td> </tr> </table> <p>自動車輸送統計調査票 - 旅客自家用 - (乗合)</p> <p>この統計調査について</p> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取捨りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。 2. □の部分に書き入れてください。 3. この調査についてわからないことがあれば、統計調査員に問い合わせてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>調査する自動車 □□□□-□□□□-□□□□</p> <p>調査期間 □□□□年□□月□□日 曜日 から □□□□年□□月□□日 曜日 まで</p> <p>最大積載量 □□□□ 乗車定員 □□□□ 燃料 □□□□</p> <p>種 類 □□□□ □□□□</p> <p>コ ー 下 □□□□</p> <p>出 発 期 限 □□□□ 月 □□□□ 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%; text-align: center;">報 告 者</td> <td style="width: 15%;">住 所</td> <td style="width: 75%;"></td> </tr> <tr> <td>氏 名 又 は 名 称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 話 番 号</td> <td>電 話 ()</td> </tr> </table> </div>	基幹統計	秘	自動車輸送統計	報 告 者	住 所		氏 名 又 は 名 称		電 話 番 号	電 話 ()	<ul style="list-style-type: none"> <p>自家用旅客自動車における昨今の活用状況をかんがみると、「燃料消費量」、「走行キロ」については、温室効果ガス排出量の基礎資料として活用されている一方、輸送量については、活用状況に一定の頻度は見られておらず、利用者ニーズが変化しているところである。</p> <p>また、調査環境の悪化による数値の質の低下や他の統計による代替性にもかんがみ、報告者負担の軽減を考慮しつつ、基幹統計の調査事項として把握するに至らないと判断し、削除する。</p>
基幹統計	秘											
自動車輸送統計												
報 告 者	住 所											
	氏 名 又 は 名 称											
	電 話 番 号	電 話 ()										

